

事業報告書

1 支援団体名	(一社)ダム工学会九州地区連絡会
2 事業名称	with Dam ★ Night in Kyusyu
4 実施日時	平成 28 年 10 月 29 日 15:00～18:00
5 実施場所	天神ビル 11 階 10 号会議室
6 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <p>「with Dam ★ Night in Kyushu」は、講演、トークショーや写真・映像を通して交流する場を提供し、ダムの魅力を発見・発信するイベントとして、昨年度に引き続き九州地区において開催した。</p> <p>【開会挨拶】大塚 久哲 (ダム工学会九州地区連絡会会長)</p> <p>【来賓挨拶】魚本 健人 (ダム工学会会長)</p> <p>【プロローグ】九州のダムとダムカレー 酒井 匠 (ダム工学会九州地区連絡会)</p> <p>【講演(1)】新人どぼ女(ドボジョ)のダム建設体験記 津口 裕己乃 (九州地方整備局 大分川ダム工事事務所)</p> <p>【講演(2)】いつもイキイキ!けんせつ小町! 手嶋 菜美 (大成建設・フジタ・岡本土木特定建設工事共同企業体)</p> <p>【講演(3)】まずはダムに行ってみよう! Shotaro. A (ダム愛好家)</p> <p>【報告】九州のダム・水源地は地域にどのように親しまれている? 福田 直三 (ダム工学会九州地区連絡会)</p> <p>【イベント(1)】2016九州ダムフォトコンテスト審査発表 太田 達雄 (ダム工学会九州地区連絡会)</p> <p>【イベント(2)】2016 wDN in Kyusyu フィナーレ 「ダム jackpot」 片山 善郎 (ダム工学会九州地区連絡会)</p> <p>【閉会挨拶】矢野 真一郎 (ダム工学会九州地区連絡会)</p>
	<p>(事業実施効果)</p> <p>ダムファン、官公庁、法人、土木事業、電力関係および大学関係者などから、ダムに関する基礎知識や情報を発信し共有できた。</p> <p>132名の参加者のうち、大学生や一般の方にも多く参加頂き、フォトコンテストやダムカレーなど、様々な角度から九州のダムに興味を持って頂くきっかけを提供できた。</p>
7 参加内訳	総人数 132 名
	(1) 主催者参加 23 名
	(2) 日本人参加 ((1)を除く) 109 名
	(3) 外国人参加 ((1)を除く) 0 名
8 今後の方針	<p>昨年度に続き3回目の開催となり、一般の方の参加が増加してきていると実感される。「with Dam ★ Night in Kyushu」の開催により、より多くの方にダムの役割や知識を、正しくかつ正しく広報できると確信できた。</p> <p>次年度は、インターネット等を活用してより広く広報を行うとともに、一般の方にも更に興味を持って頂き、より深くダムについて理解して頂けるような内容を目指したい。</p>

大塚久哲会長による開会挨拶



登壇者と実行委員



講演（まずはダムに行ってみよう！）



フォトコンテスト応募写真展示



イベント状況（ダム Jackpot 当選者）



矢野真一郎 wDN 実行委員長による閉会挨拶

